

# 秘匿性の高い個人の健康データを守る認証基盤を構築 認証の「カギ」は携帯電話！

旭川医科大学開発の健康情報管理システム「ウェルネットリンク」でいつでもどこからでも安心して、健康データを登録・管理が可能

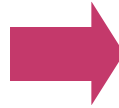
## 【背景】

旭川市の地域コミュニティ活性化・地域経済活性化プロジェクトの一環としてスタート。住民による機能的な健康管理意識の向上などを目指し、ウェルネットリンクシステムを活用したプロジェクトが開始された。



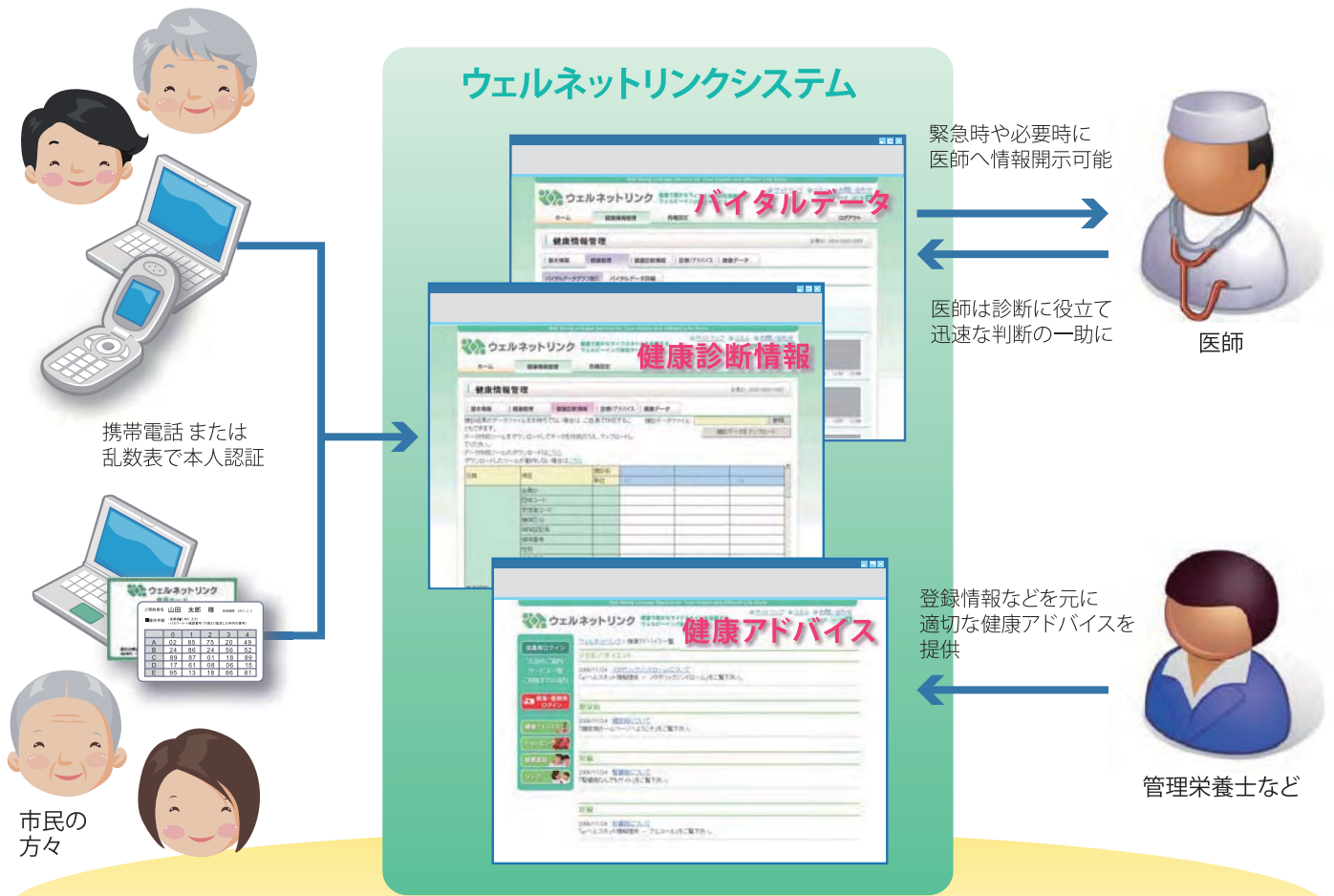
## 【課題】

- ・ 高度な秘匿性を持つ個人情報のため、堅牢かつ使いやすい認証機能をつけること
- ・ 様々な年代の市民が利用するため、個人にとって身近な携帯電話を利用できること
- ・ 携帯電話がなくてもパソコンから認証できること



## 【ソリューション】

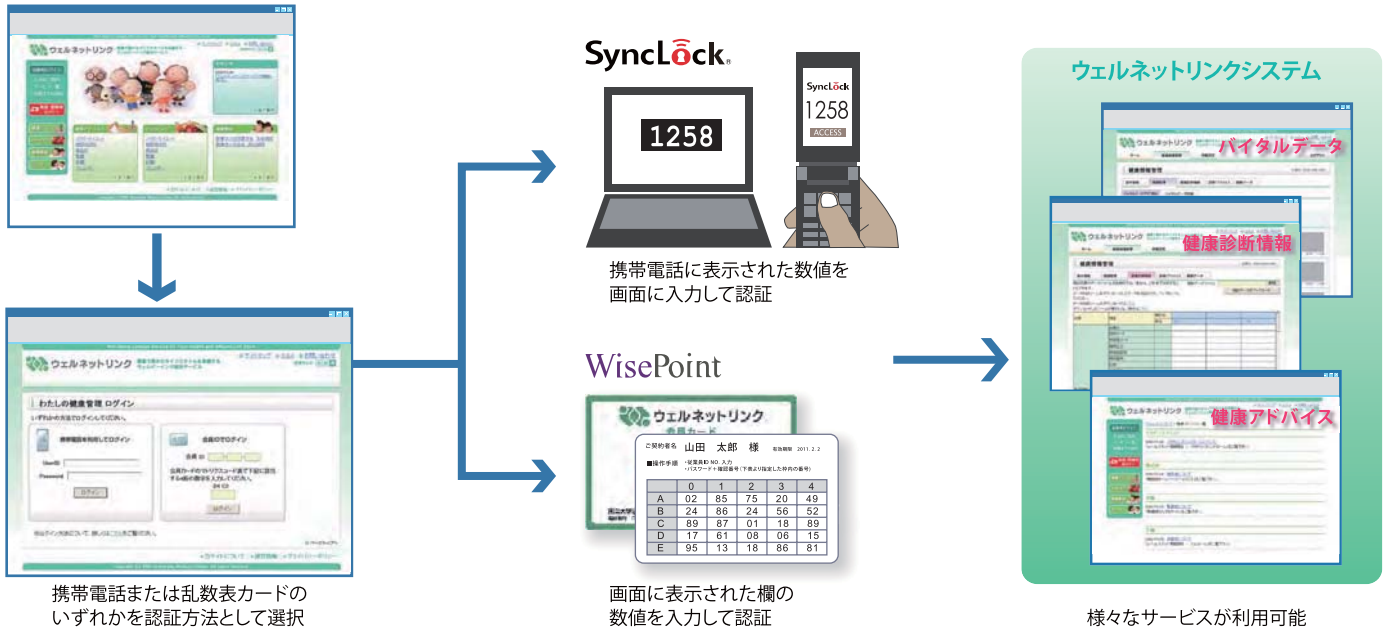
- ・ 個人の携帯電話がログインの「カギ」となるソフトバンクBB社の「SyncLock」認証を採用
- ・ 携帯電話を持っていない市民でも利用できるように乱数表を用いたワンタイムパスワードを配布。
- ・ 市民の利用環境に応じて認証を選択可能なハイブリッド型認証基盤を構築。



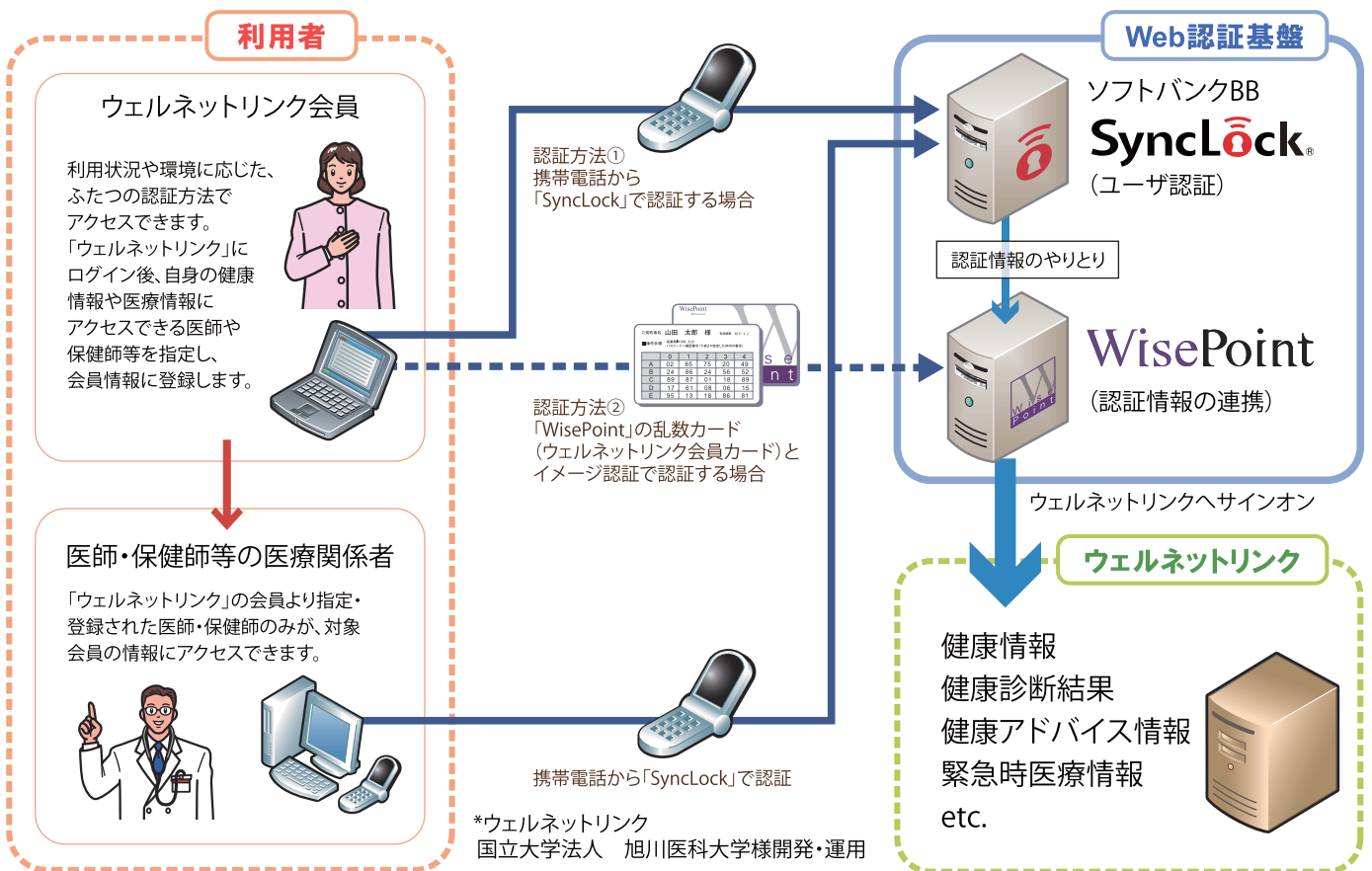
SyncLock + WisePoint ハイブリッド型認証基盤

秘匿性の高い個人の健康データを守る認証基盤を構築 認証の「カギ」は携帯電話！

【認証イメージ】



【システム構成】



\*SyncLockはソフトバンクBB株式会社の登録商標です。